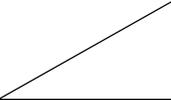


事後評価概要

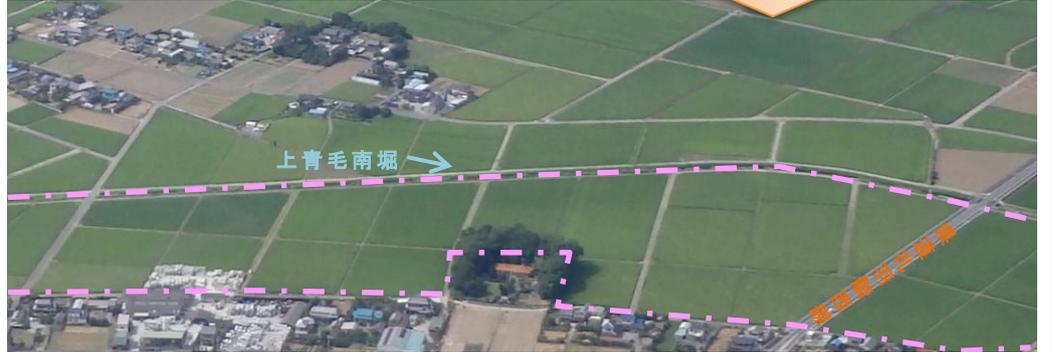
事業名	ほ場整備事業 (埼玉型)	地区名	としま 戸崎		
事業箇所	加須市	事業実施機関	加須農林振興センター		
総事業費	4億7,972万円	事業期間	平成26年度～令和元年度		
事業の概要	<p>事業目的</p> <p>本地区は、埼玉県北部の加須市（旧騎西町）に位置し、地区の北側は上青毛南堀に、また西側は国道122号騎西菖蒲バイパスに接する東西方向に細長い水田地帯である。昭和10年代に10a区画で整備されたが、コンクリート畦畔で区切られ区画が小さく、水路は土水路が多い、道路も狭いなど営農に支障をきたしていた。このため、農地集積に必要な基盤整備を迅速かつ低コストに実施することで、農業生産効率の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図った。</p> <p>事業内容</p> <p>区画整理 44.1ha（水田42.9ha、畑1.2ha）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区画拡大 37.8ha ・ 暗渠排水 42.5ha ・ 農業用排水施設 5.3km <ul style="list-style-type: none"> ➤ 用排兼用水路 5.18km ➤ 排水路 0.17km ・ 農作業道 6.7km <p>平面図 別添のとおり</p>				
事業効果	事業実施前と現在での比較				
		実施前	事業完了時 (令和元年)	現在 (令和7年)	完了後 増減
	担い手の 集積面積 (集積率)	7.0ha (15.3%)	14.5ha (32.9%)	33.6ha (76.3%)	19.1ha 増 (43.4% 増)

区画拡大 事業着手前

---地区界



区画拡大 完了直後



農業用排水施設

事業着手前

完了直後



その他

農作業道

事業着手前

完了直後



現在の状況 道路拡幅や農地の大区画化によって、大型機械の導入が可能となり、作業効率が大幅に向上している。



令和7年9月撮影

写真撮影方向



その他

写真撮影方向



事後評価結果

区画の拡大、道路・用排水路の整備により農作業条件が改善され、効率的な営農が可能となった。その結果、担い手への農地利用集積が進み、優良農地が維持されている。

また、農地中間管理事業を活用することで、将来に向けた集積も図られているなど、農地利用集積（経営規模拡大）が着実に進んでいる。

